資 料 1

答申までの審議の流れ（事務局案）

審議会第５回（平成１７年８月１日）
○平成１７年度審議の流れについて
○バス交通のわかりやすさ、使いやすさの問題について

第６回専門部会（平成１７年９月２９日）
○バス交通の利用環境改善の方向性について
○バス路線維持方策検討委員会との意見交換

審議会第６回（平成１７年１０月２８日）
○バス交通の利用環境改善の方向性について
○一次答申を受けた維持方策の検討状況報告

第７回専門部会（平成１７年１２月９日）
○今後の審議の流れ（案）について
○バス利用者減少要因の分析
　バス利用者の減少要因を、データやケーススタディを中心に検討し、バス交通の将来的なあり方を検討するための基礎としました。

第８回専門部会（平成１８年２月２日）
○地域の変化とバス交通について
　第７回専門部会の結果を受け、地域の変化や多様化を踏まえた上で、今後のバス交通の方向性について検討しました。

第９回専門部会（平成１８年３月３日）
○答申の全体構成について
○バスネットワークのあり方について
　前２回の専門部会結果を総括し、今後の札幌において必要なバス路線形態と、バス路線相互や他交通機関との結節について整理しました。

審議会第７回（平成１８年３月３０日）
○答申までの審議の流れ（案）について
○バスネットワークのあり方について

第１０回専門部会（平成１８年４月下旬）
○市民、事業者、行政協働の枠組み検討

審議会第８回（平成１８年５月下旬）
○全体のまとめ

起草委員会（平成１８年６月）

審議会第９回（平成１８年７月中旬）
○最終答申内容の確定

最終答申（平成１８年７月下旬）